

# 秘密の花園

上巻

成人向

サークル太平天国  
堀川悟郎個人誌

「秘密の花園」



# まえがき

自分をいじめから救ってくれた同級生。成績優秀、容姿端麗、誰もが憧れる美少女は、見知らぬ男達に弄ばれる肉奴隷だった。他の男子は知らない憧れの美少女の秘密を垣間見てしまった時、果たして自分が取るべき行動とは？


ハーレムと言う言葉を初めて知ったのはいつ何処でだったか。自分の場合はそれこそムダな性知識ではお世話になった永井豪先生だったかも知れませんが。よく書いてる事ですが、自分のマンガの場合は基本女対男の時、一対一もしくは一対多、お姉ちゃんが複数いる場合でも多対多のシチュが多い次第でして、多対一と言う状況はそれ程描いてきてはおりません。これはチンコが何本も並んでる絵ヅラの方が絶望感が増すと考えている為と、やはり自分が主に犯られてるお姉ちゃん目線でマンガを描いてる故でもあります。とは言え、ここんトコ男目線の話も何本かこなしてきておりますんで、多対多の状況が混じる変則的な内容ではありますが、今回は男視点のハーレムもので一本お届け。同じ様な話でも目線を変えればちよいとは違う味付けになるんじゃないかと勝手に思ってる訳なんですけど…ダメ？

前回、環境の変化が云々と書きましたが、そんな個人的状況とは比べ物にならないくらい世の中色々ざわついております昨今、またいつの日か即売会で読者様方に手売り出来る日が戻ってくる事を願っております。

令和2年7月10日


堀川悟郎






最近ウチの学校で  
見掛ける様になった

黒いチョーカーをつけた  
女子生徒達



誰もが単なるファッション  
なんだろうと勝手に  
思い込んでいて

校則に厳しいウチにあつて  
何故かこの件については  
何のお咎めもない違和感に  
気づく者はいなかった



当然そこに隠された  
本当の意味を知る  
男子生徒はいない

ただひとり  
僕を除いて

# 秘密の花園

堀川悟郎



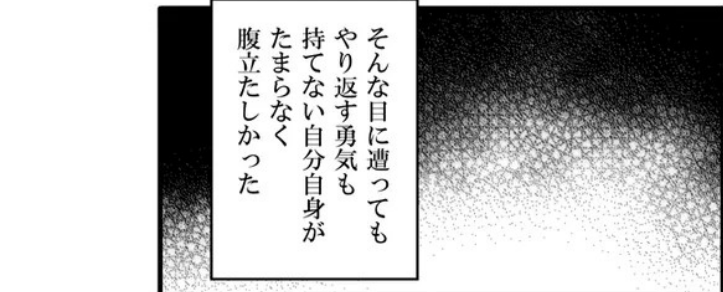


昔から臆病な自分が  
嫌いだった



金を巻き上げられ  
ストレス発散にと  
蹴り飛ばされる毎日

当然の様に高校でも  
目を付けられ



そんな目に遭っても  
やり返す勇氣も  
持てない自分自身が  
たまらなく  
腹立たしかった

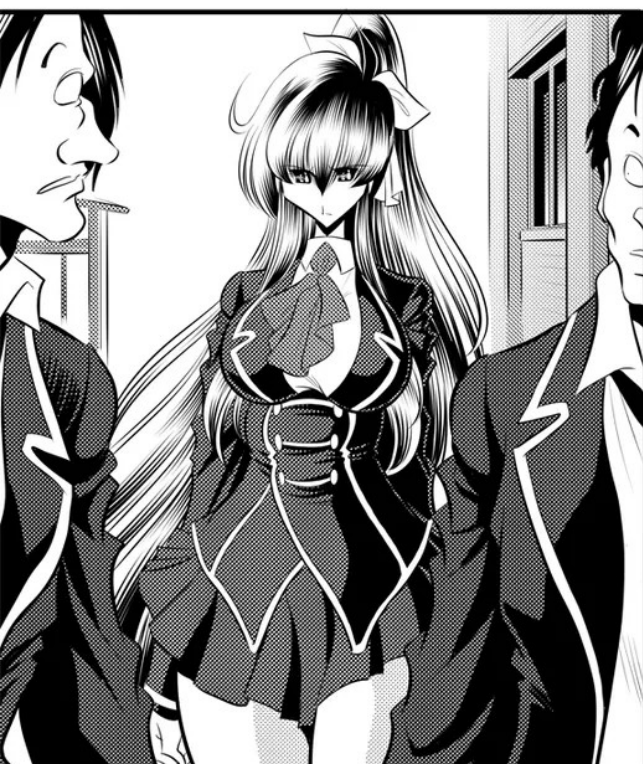


言ったよな  
毎日一万持って  
来いってよ

図体ばかりデカイ割に  
人一倍グズでノロマで  
勉強も出来ない  
運動もまるで駄目

「ウドの大木」と呼ばれて  
絶えずいじめの対象に  
されてきた

マジでチャリ銭も  
持ってねエじゃねエか  
使えねエ奴だな  
てめエはよ



やめてあげて下さい



この先もこんな惨めな  
毎日が延々と続くんだ  
ろうなと諦めかけて  
いた時

その人は現れた

なんとか言って  
みろやコラッ



それ以上暴力を  
ふるう様なら大声で  
人を呼びますよ

高校生にもなって  
いじめなんてカッコ悪い  
と思わないんですか



シラケちゃまった  
行こうぜ

優等生サマは  
お優しい事で

チツ一年の  
片桐かよ



片桐美咲さん

クラスメイトの



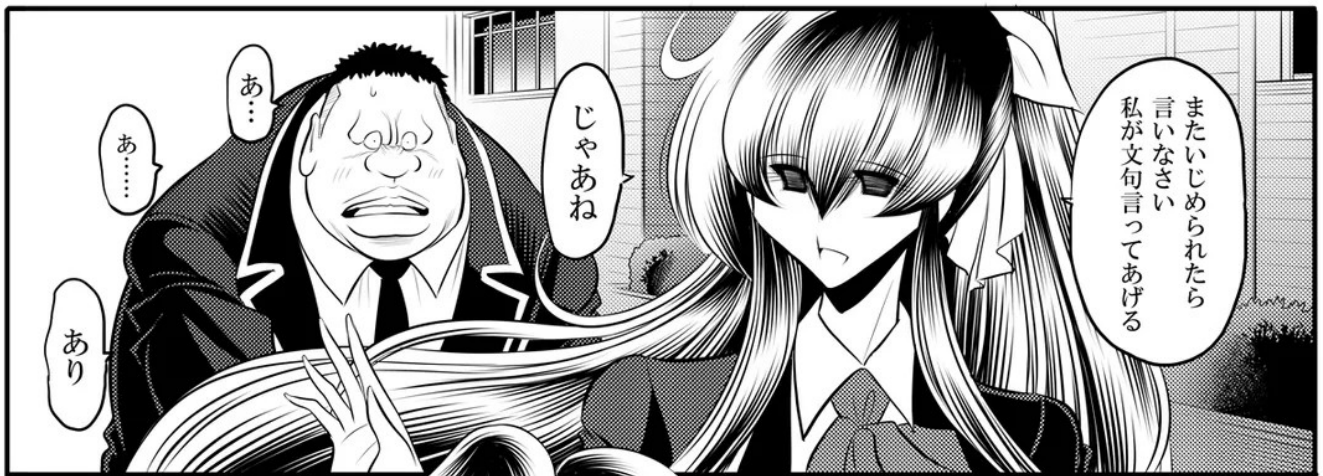
大丈夫  
鶺鴒くん?

怪我はない?


あ……う

うん……






女子のレベルの高い事で  
有名なウチの学校に  
あっても




校内でも一、二を争う  
程の美しさで

成績も優秀 学年で  
トップクラスを誇る




運動神経も抜群で  
部活ではエース級の活躍




誰隔てなく優しく  
友達も多い


僕にとっては高嶺の花  
以外の何者でもなかった



片桐さんにとっては持ち前の  
正義感でクラスメイトが  
いじめに遭っているのを  
見過ごせなかっただけだろう



しかし僕にとっては  
あの片桐美咲が僕の名前を  
知っていてくれただけで  
天にも昇る気持ちだった



喋りかけてくれただけで  
幸せの絶頂だった

片桐さんが例のチヨーカーを  
つけ始めたのは

十月に入った頃だったと思う

それは些細な変化だったが  
目立つ存在の片桐さんだけに  
気づく者も少なくなかった

やっぱ一年の中で  
ダントツつったら  
三組の片桐だろ

あっ俺も片桐派

他にも色々  
捨て難いの  
多いけどな

なんつーの 最近  
輪をかけて色っぽく  
なったつーか

振る舞いに艶が  
出てきたつーの？

わかるわかる

悪魔的魅力が  
あるよな

ズバリ男が出来たと  
見るね、俺は

マジか  
シヨック

やっぱ年上かな？

同年代じゃ  
釣り合わないしょ

片桐さんに彼氏が出来た  
なんて信じたくなかったが

確かにここ最近  
彼女は以前より  
色気が増している  
気がする

でも

それにしても  
片桐さんの笑顔を見る  
事は少なくなりました



その日僕は  
その理由を目の当たりに  
する事となる



言う事聞かなかった罰だ  
そん中で反省してろ

まったく凶体がデカイ  
だけで万引きひとつ  
満足に出来ねエのな



こんな第二校舎まで来る奴  
なんてほとんどいねエからな  
叫んだ所で多分誰も  
見つけてくれねエぜ

下手すりや一生  
見つからねエかもな

アバよ

だ……

出して

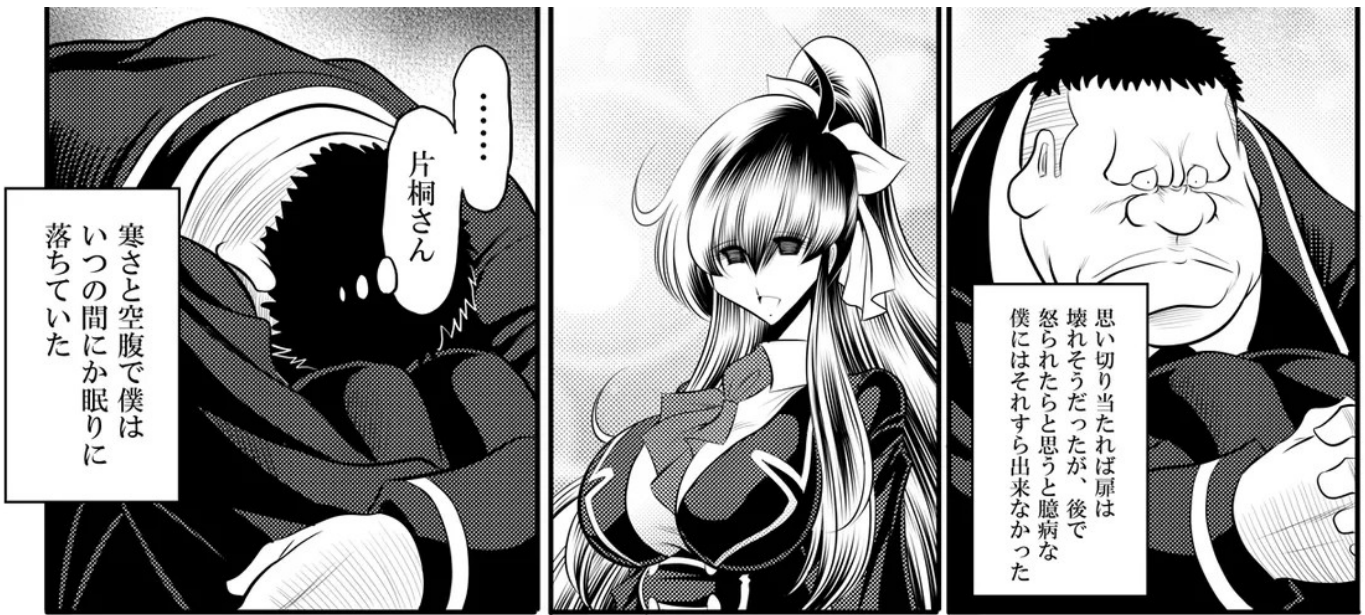


その日は金曜日で  
おまけにここは普段  
立ち入り禁止に  
なっている第二校舎だ

最低でも月曜の朝まで  
人が来る可能性はなかった



お願い  
出してえ



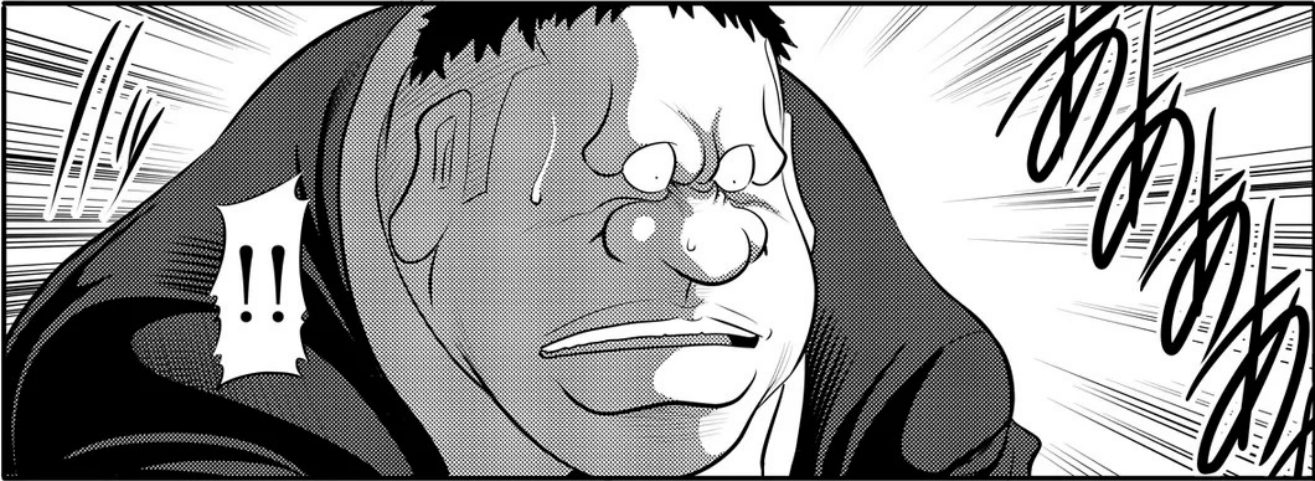
寒さと空腹で僕は  
いつの間にか眠りに  
落ちていた

片桐さん

思い切り当たれば扉は  
壊れそうだったが、後で  
怒られたらと思うと臆病な  
僕にはそれすら出来なかった



どのくらい時間が  
経った頃だろうか



僕は扉の隙間から  
そつと外の様子を  
覗いてみた

オバケ？

いくら何でも朝が  
来るには早過ぎる

大勢の人間の呻き声の  
様な音で、僕は不意に  
目を覚ました

誰かいる？



何だ!?



あれは……英語の  
紅林先生?



生徒会長の堂島先輩

あれは

何だこれは!?



他にも

校内で評判の  
美少女ばかり

これは夢か？  
僕はまだ夢を見ているのか

それとも



どやお嬢ちゃん  
ワシのマラの味は？

おっと、こないだまで  
生娘やったんやから  
比べようもないわな

あんっ

みっちり可愛がって  
チンポの膚にしたる  
さかいあんじょう  
キバリや

そこらの若造には  
まだまだ負けとらん  
じゃろう？

……はい

この声は

!!

は……はい……

ありがとう  
ご存じます……

あああん

!!

あはん

まさか……  
そんな……

片桐さん？

似てるだけ？

いや違う

間違いなく

間違いなく

やんっ

まったく最近の若い娘は  
肉体ばかりムチムチと  
一人前になりよって  
からに

あはん

お嬢ちゃんはおっぱいは  
大きいのオ 手のひら  
からこぼれ落ちそうじゃ

あ……ありがとう  
ございます……

あんっ

ええモン喰つとる  
だけあって牛みたい  
に成長しくさりよる

お嬢ちゃん名は？  
なんちゅう  
名前や、んっ？

あ……み、  
美咲です……

片桐？

片桐ゆうたらアレか  
最近負当たり出した  
片桐工業の？

あつ

片桐……

片桐美咲と  
申します……

そうかそうか  
お嬢ちゃん片桐ん所の  
娘さんやったか

若いみそらで親の  
借金の肩代わりとは  
不憫な話やのオ

おのれの親父も阿保な男やで  
おとなしく組織の言う事  
聞いたときや会社を潰さんでも  
済んどったモンを

片意地張ったおかげで  
大事なひとり娘まで  
喰われとりや  
世話ないわな

ああん

あんっ

あはあん

あんっ

ま、ここまで大きゅう  
育ててもらたんや  
親を怨むんは筋違い  
ちゅうモンや

あふっ

せいぜいこの立派に  
熟れ育つた肉体を  
使って少しでも借金  
返さんとのオ

あひっ

カカカ

はうん

はい……

ホレホレもつと  
激しく腰使わんと  
銭は稼げへんぞオ

あんっ

キバレキバレ

あひい

ああん

ははい……

申し訳  
ございません

あはあん

そんな……  
片桐さんが

僕の片桐さんが

こんな……

は、はい

どうじゃ便所娘  
ワシのマラは  
大きからうが  
太からうが

あ……ああ

ひいっ

おじさまのおちんぽ  
最高です

ひいひい

あああん

片桐さんのお尻が  
あんなにピストン  
されてる……

ひいっ

片桐さんのおっぱいが  
揉みしだかれてる

あはん

あひい



ああん

あひつ

片桐さん……

あはん

あああん

僕の片桐さんが  
見知らぬ男と

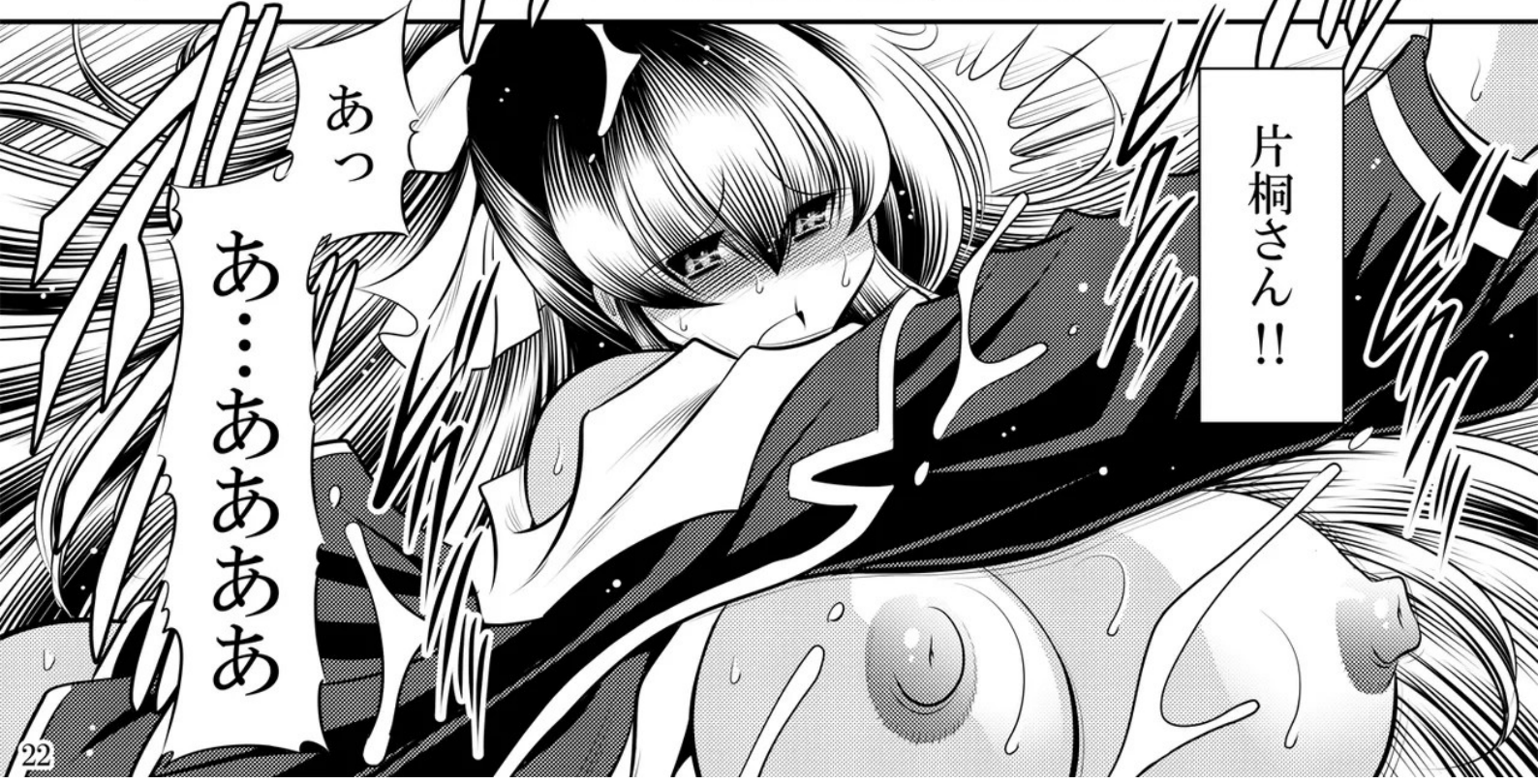
あんなに……激しく

片桐さん

片桐さん

片桐さん

片桐さん



片桐さん!!

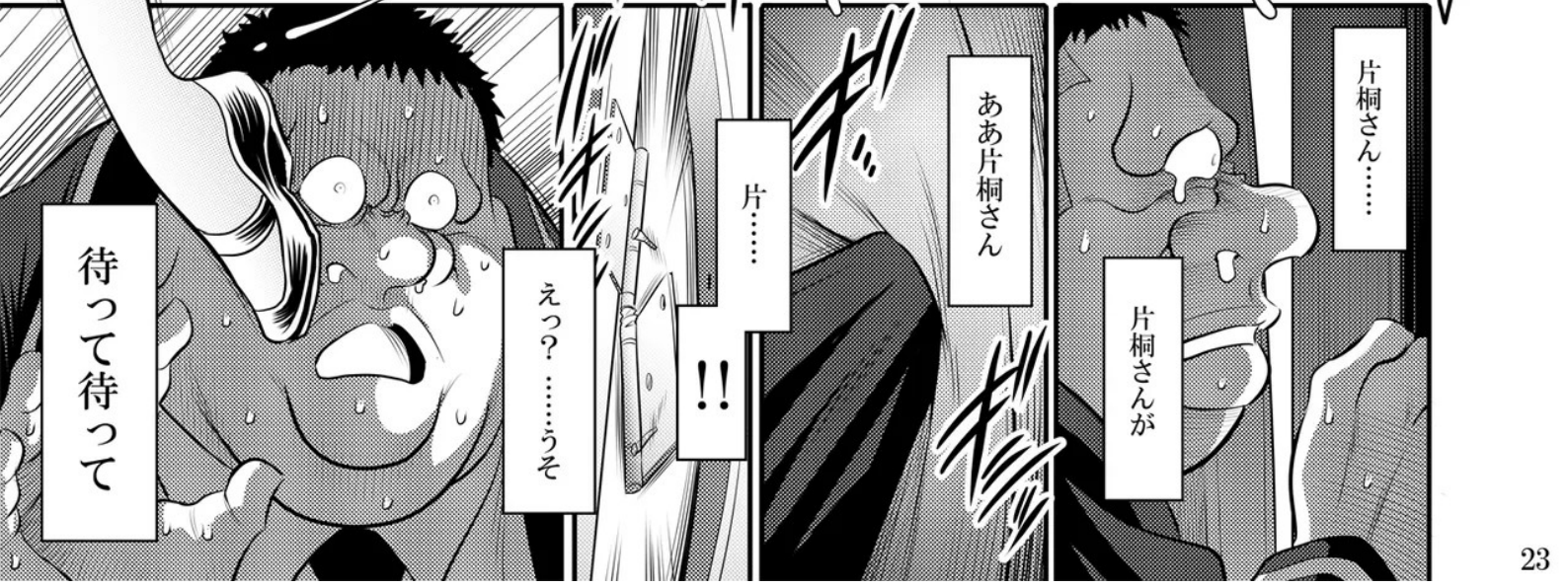
あつ

あ……ああああ



あ……  
あ……ひ

ああああああああん



片桐さん……

片桐さんが

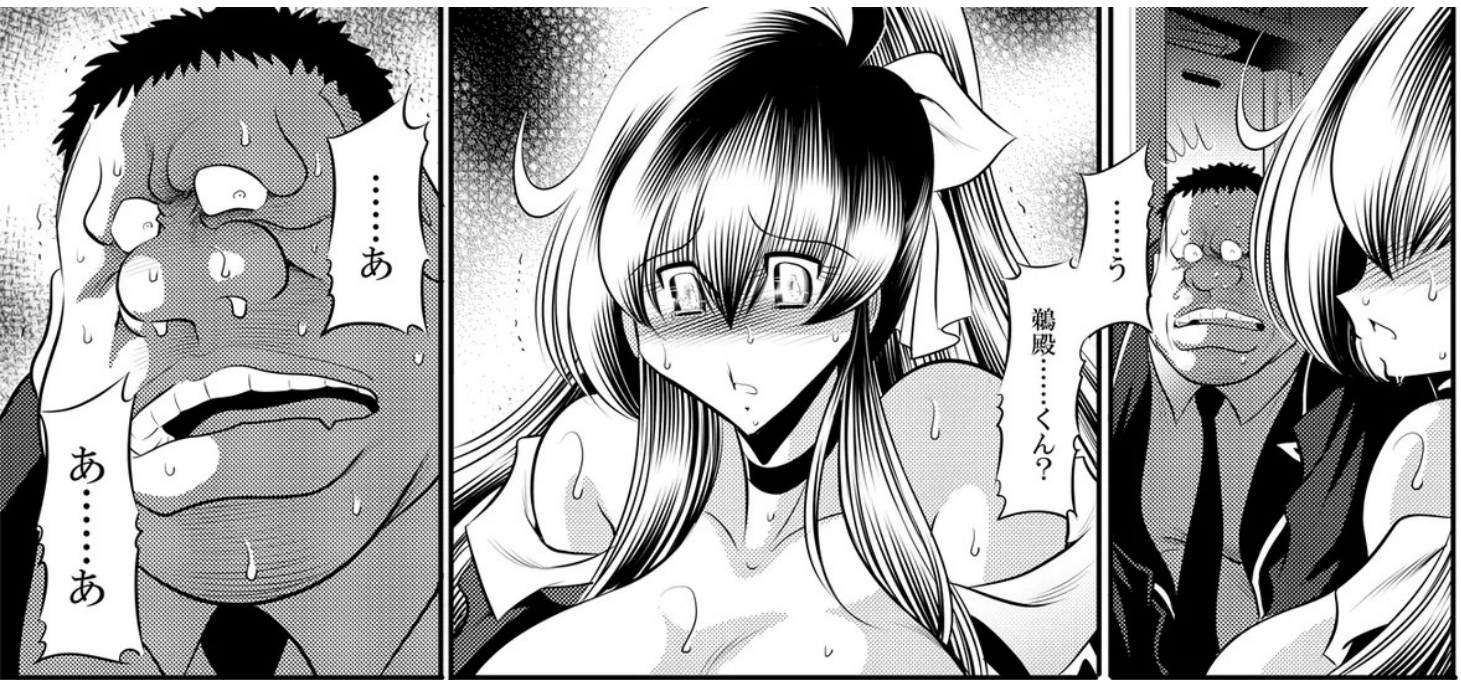
ああ片桐さん

片……!!

えっ? ……うそ

待って待って





きやああ  
ああああ  
ああああ  
あああつ





てめエ ただで  
済むと思うな

鵜殿くん



来いガキ  
手間かけさせ  
やがって

うあつ



ちやんと見とかんか  
命取りやぞ

は、申し訳  
ありません

くそっこいつ  
いつの間に



い...いや

...ひ

バラバラに刻んで  
サメの餌に  
してやる



は、はい

それにな、その坊主  
このお嬢ちゃんの  
友達らしいわ

そやろ？



まあまあ  
ちよつと待ちイヤ

ワシら荒事は  
好かんのや  
どこで足が付くか  
判らんからの



なあ兄ちゃん  
ここはな、大人の  
遊技場なんや

ワシらみたいな  
銭持ちが集まる  
週末だけの憩いの場  
なんよ



こいつらはな、皆借金やら何やらで首の廻らんくなった連中だな

あんっ

その肩代わりとしてここで肉体をこねくり廻されとる言う訳や

あつ

あ…  
ワシらにとつちや数少ない楽しみひとつなんよ



ここで見た事は誰にも漏らさへんと誓って貰えるか？

兄ちゃんになアレコレ触れ回られると色々都合が悪いさかいな

あ…ふ



黙つといてくれたら誰かひとりと特別に犯らせたるさかい

もちろんタダでは言わん

!!



兄ちゃんみたいなの  
ブサイクにとっちゃ  
どれも高嶺の花  
ばかりやろ、どや

あんっ

美貌の女教師に  
麗しの生徒会長さま



どれでもええぞ  
より取り見取りじゃ

おう、そらええわ  
兄ちゃんラッキーやの



普通に生活しとったら  
こんなチャンス  
滅多にあらへんぞ  
どれにする？

好きに選んでみい  
ホレ

……あ

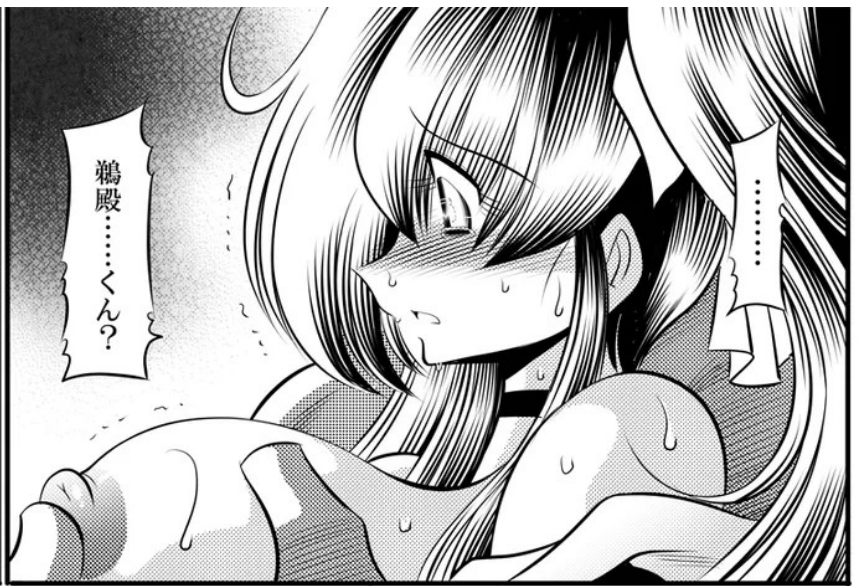
……あ



……か



片桐さんで…



鶴殿……くん？



ワハハハハ  
こらええわい  
まさかの友達からの  
御指名やぞ

あつ

兄ちゃん  
お目が高いのオ

こいつは最近肉便器に  
したてのホヤホヤやさかい  
活きがええぞオ



鶴殿くん……

……あ……あ

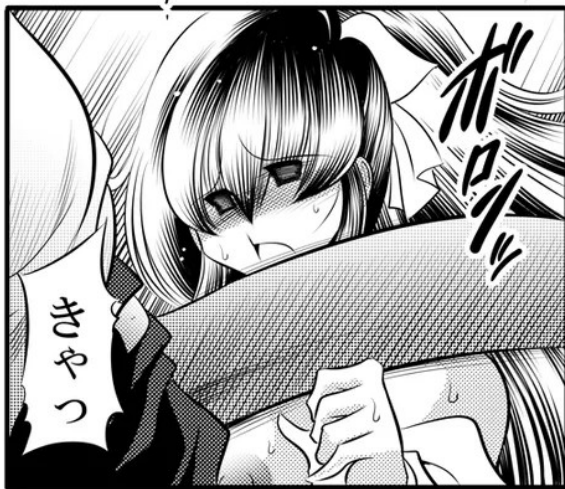


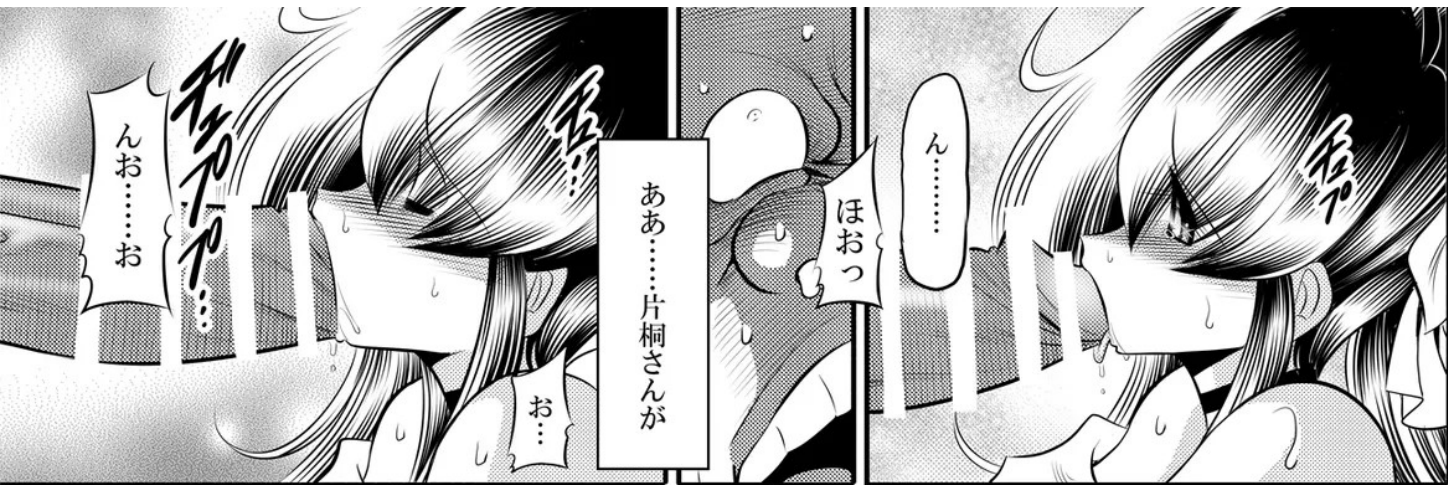
ぎゃつ

ホレ、大事な客人や  
たっぷりおもてなし  
して差し上げエヤ

……

……





んお……お

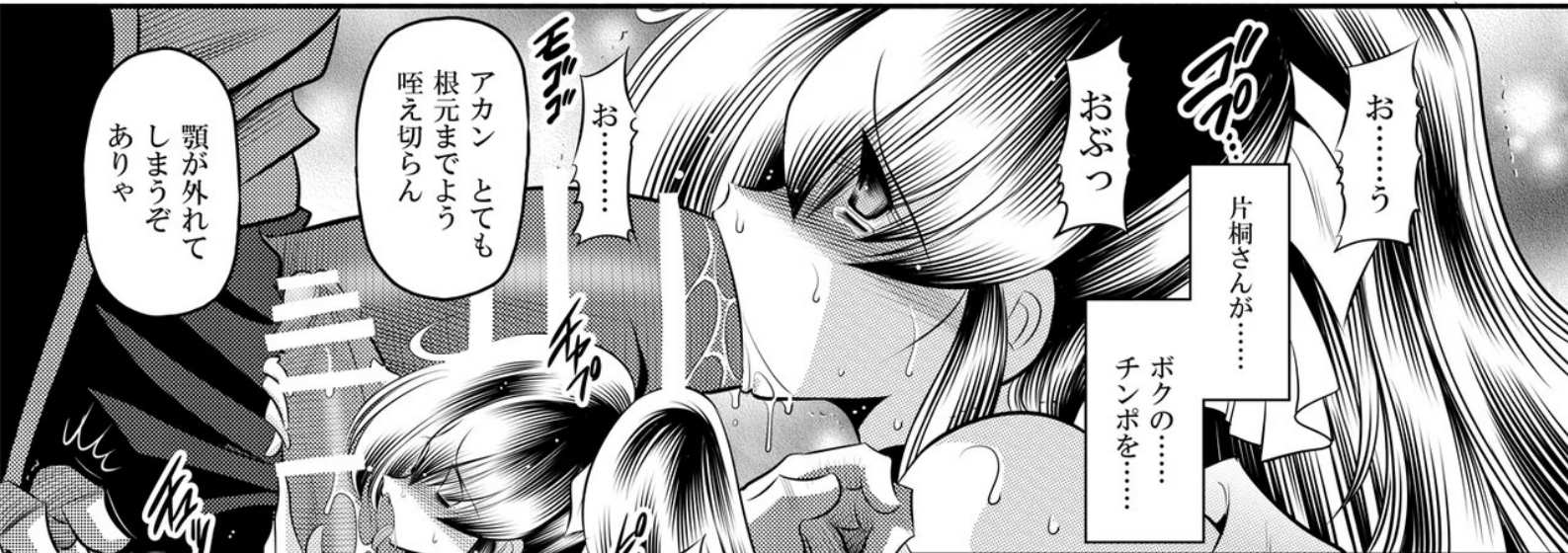
お……お

ああ……片桐さんが

ん……

ほおっ

お……



お……う

片桐さんが……

おぶっ

ボクの……  
チンポを……

お……

アカン とても  
根元までよう  
啜え切らん

顎が外れて  
しまうぞ  
ありや



しやあない 啜える  
のは諦めて 舌先で  
ペロペロ嘗め廻したれ

は……は……

お……ん

……ん

……ん

あ……

おおおお



……ん



ああん

うおっ

お……



ホホオこらスゴイ  
発射しよったのに  
一向に萎える気配  
すらない

兄ちゃん顔に似合わず  
スゴいモン持つとる  
やないか羨ましい



多分兄ちゃん  
初めてやろさかい  
おれが自分から  
挿入れてやりイ

はい……



あ……ふ

うあ……あ

は……う



丸裸の片桐さんは  
例えようも無く  
美しくて

神々しくて

………  
鴉殿くん……



僕の目の前に  
憧れ続けた  
片桐さんがいる

あ……あ



あっ

ひ……

あああああ

猥褻だった

どうしようもなく

うほっ

………  
ごめんね……

あ…ひ

おおおおお

ああああああん

ほおおお

はああ

ああん

ウホホ あの巨根を  
ズッポリ啜え込み  
よったぞ

まだ肉便器になって  
日も浅い新品にしては  
やるやないか

せやけど大分  
キツそうや  
ギリギリゆう  
所やな

チンポを通じて  
片桐さんの体温が  
伝わってくる

あふっ

まあ無理もないわ  
あないな巨チン  
組の仕込み役の  
中にもおらへん

はうっ

あうっ

あんっ

僕は今 憧れの  
片桐さんとひとつに  
繋がってるんだ

あ...あ

あんっ

片桐さんのおっぱい

ああん

白くて柔らかいおっぱい

いやん

ああん

あはあん

あんっ

ああああん

お、ふたり同時に絶頂きよったで仲のええこっちゃ

や……

あ……

おいおい兄ちゃん  
全然止まらへんぞ  
抜かず連発かいな

あひっ

片桐さんが  
絶頂った  
僕のチンポで

僕とのセックスで  
あの片桐さんが  
昇天したんだ

はああん

たいしたタフさじゃ  
やっぱ若いちゆうのは  
ええのオ

あ……あ  
こんな……

おおお

こんなの……

す……

きやあ



ああん

あはん

ヒョオオ 軽々と  
担ぎ上げよったで  
何ちゆうパワーじゃ

さすがデカイ図体  
しとるだけあるのオ

見ないで  
下さい

いやあん

ワハハズッポリ  
啜え込んだオメコが  
丸見えじゃあ

いやあ

やああ

あ…いや

だめエ  
い…絶頂く

ええのオ ええのオ  
エキサイてんぐ  
じゃのオ

見とるだけで  
こっちまで若返って  
くる様じゃわ

絶頂つちやうう

あああん



ああああん

あ…ひ

ウホホ潮じゃあ  
潮吹きじゃあ

また同時に絶頂き  
よったで  
ラブラブじゃのオ  
お二人さん

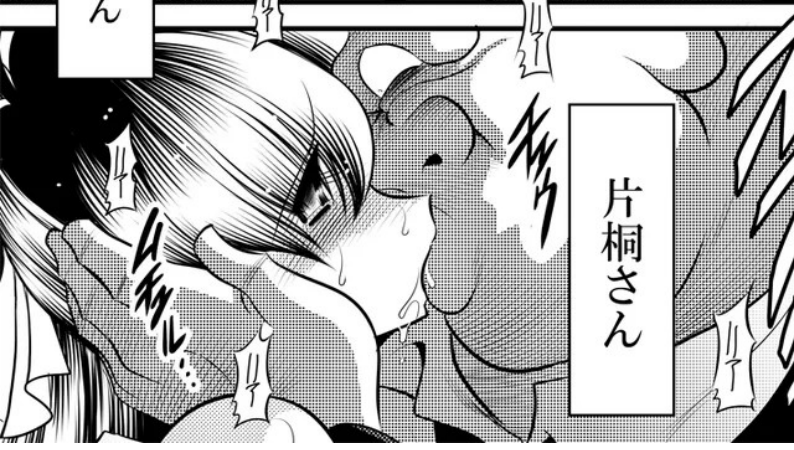
うおっ 兄ちゃん  
まだ行くか

抜かず二連発じゃ  
こりや何処までいくか  
見ものじゃわい



片桐さん

片桐さん



片桐さん



ひいっ

ひいい

ひいいい

んふっ

高嶺の花だった  
片桐さん

手の届かない存在  
だった片桐さん

んう……

お……ん

届いた

は……ん

届いたんだ

あ……ひ

はああああん

あはあ



あ...あ

ああああああああん



おまけにまだ  
犯りたりんと見えて  
ギンギンのまんま  
じゃて

嬢ちゃんの方は  
何回絶頂きよったか  
数えきれへんわい

結局一度も抜かんと  
五連発しよったのオ  
呆れたタフネスぶり  
じゃて

ワシらがもつと  
若くてもこうは  
いかんじやろう

たいしたモンじゃ  
あやかりたいくらいじゃ



うおお

皆、若い頃に  
戻った様じゃと  
大喜びじゃ

兄ちゃんのパワフル  
ぶりを見とつたら  
こっちまで力が  
みなぎってきよる



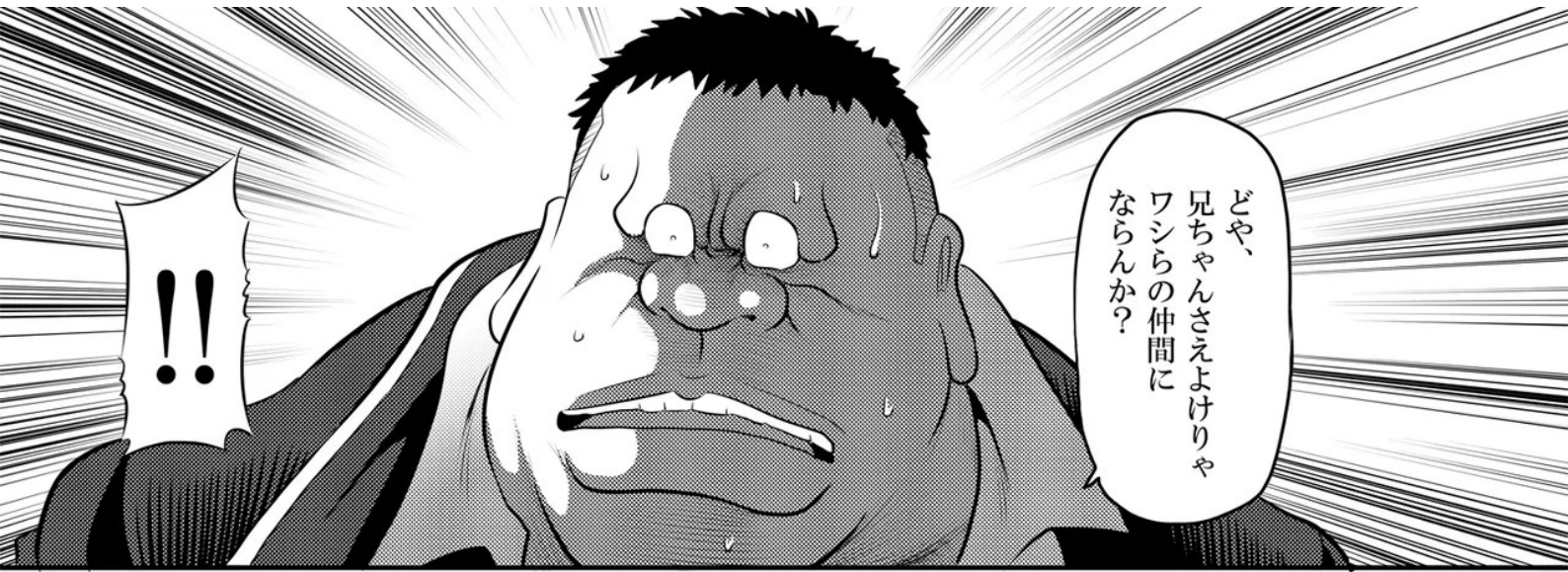
いやいやお疲れさん  
ええモン見せて貰たわ

なかなか  
やるやないか  
兄ちゃん



最初の話ではこれで  
兄ちゃんはこの事を  
キレイさっぱり忘れて貰う  
つもりやったんやが

そこでや  
皆と話し  
合つとつたんやが



どや、  
兄ちゃんさえよけりや  
ワシらの仲間  
ならんか？



もちろん一人だけやない  
ここにおる肉便器共  
やったら誰とでも  
犯りたい放題じゃ



あ…

そうすりゃ  
一回こっつきりとは言わん  
この先ずつと何回でも  
犯りまくれるぞ



秘密を洩らさん  
かったら何しても  
構へんぞ

あつこの遊び場が  
開かれるのは週末だけ  
やから平日は兄ちゃんの  
好きにしたらええ



ここはな、そういう  
肉便器共の収容所も  
兼ねとるちゆう訳や

ワシらは週末  
ここで遊んどるんじや  
学校関係者でも知つとる  
人間はひと握りよ



またパワフルなセックスで  
ワシらに若さを分けて  
くれや

な？



……はい



おおおお

これが後戻り  
出来ない選択だ  
って事は判ってる

はああ

あほう

はほう

決して正しい選択  
じゃないって事も



あほう



ホレ、兄ちゃんも  
遠慮せんとドーンと  
いったらんかい  
ドーンと



ほな兄ちゃん  
そのスイッチや

パイプが高速で暴れて  
その刺激で一斉に  
ドバーちゅう寸法や



あ……

は……う

く……



でも一度  
踏み越えて  
しまった以上

一度片桐さんの  
胎内のぬくもりを  
知ってしまった以上



はああああああ

いや……

もう後先の事など  
どうでもよかった



はああ

ホレ出た出た  
見てみイ兄ちゃん  
皆がウンコ花火で  
祝ってくれとるでエ

ああっ

キレイやのオ  
いつ見ても壯観やな  
ヒヤヒヤヒヤヒヤ

あひい



はああああああ

ホレもう一発

腹ん中空っほに  
なるまでどんどん  
ブチ込むでエ

罪悪感なんて  
何処かにいつて  
しまつていた

ひい

あひっ

ひいひい

あ……あ  
鶺鴒殿君

あひひい

あ……あ駄目  
そんなにピストン  
されたら……

あひひい

せ、先生

紅林先生

僕は片桐さん以外の  
女性達にもチンポを  
ねじり込んだ

どや兄ちゃん  
女も違えばオメコの  
味も違ってくるやろ

どれもこれも徹底的に  
舐けてあるからの  
兄ちゃんの巨チンも  
根元まで飲み込みよるわ

なんて……  
大きさ

あはあん

あひっ

あ……ああ

ああああん

ウチの学校でも特にレベルが高いと評判の美少女達を次々と征服してゆく

ど、堂島先輩  
生徒会長までこんな……

ああん

お腹が……  
裂けちゃう

気持ちいい先輩？

気持ちいい？

は、はい……

あひっ

鶺鴒君のおちんぼ……

最高です

はあん

あ……あ

あんっ

あ……あ 大きい  
大き過ぎます

皆、次々と目の前で絶頂ていった

はああん



ああん

あ…ひ

あんっ

普段なら話しかける事も  
見つめる事すらためらう様な  
いずれ劣らぬ美少女達が

はうん

ああん



あひっ

あひいい

あふっ

ああん

ひとりまたひとりと  
僕のチンポを咥え込み  
僕の腕に組んだかれ  
ながら果ててゆく

片っ端から犯った  
犯りまくった

はああん

狂った獣の様に  
腰を振り濁液を  
流し込んだ

あふつ

あひい

あああん

ああん

あんつ

片桐さん……

鶺鴒くん……

あふん

アホッ

あひい

か、片桐さん

どう片桐さん

あ……あ  
鶺鴒くん

中でもやはり  
片桐さんは僕にとって  
特別な存在だった

あああああん

すごいわ  
鶺鴒くん

あんっ

どう片桐さん  
僕のチンポ

ああん

あんっ

気持ちいい？

あはん

あ……あ 鶺鴒くんの  
おちんぽ……

とても  
気持ちいい

片桐さんの肉体を味わい  
尽くす様にマンコとアナルを  
とつかえひっかえ  
ハメまくった

ん……

何度も何度も  
溢れ返る程注ぎ込んだ  
それでも滾りは一向に  
萎える気配も無い

はああん

あああん

あひいい

ああん

本能のまま  
獣欲のまま  
僕は腰を動かした

はうっ

ああん

あはう

ウホオ 肉便器共に  
一人残らず発射して  
尚連発かいな

片桐さんも何度も何度も  
絶頂きまくった  
時には昇天と同時に  
失神までした

ああああん

ワシらも負けて  
られへんぞ  
キバれキバれ

ああん

あんっ

ひいっ

私……

私も……もちろん  
鶺鴒くんの事が……

ああん

か、片桐さん

ボク……前から  
片桐さんの事が  
好きだったんだ

ああん

嬉しいわ  
鶺鴒くん……

ホントに？  
ホントに？

はああん

片桐さんは  
ボクの事  
どう思う？

片桐さんは

あひっ

はうん

本当よ……私も……  
鶺鴒くんの事が……  
……好き

あひいい

ああん

ああ……好きよ  
鶺鴒くん

大好き

もつとだ  
もつと言ってくれ

もはや何の躊躇も  
ためらいもなかった

あんっ

あはん

もつと僕を  
好きだと  
言ってくれ

ははい

はうん

愛しています

世界中の誰より  
……ずっと

あ……お

愛しています  
鶺鴒くん

他人を恐れ  
自分の殻に  
閉じこもっていた僕は  
もういなかった

ああああああ

あ…ひ

あああ

はうっ

はああああああん

—その日

僕は自分の中のタガが  
外れる音を聞いた



最近ウチの学校で  
見掛けるようになった

黒いチョーカーを  
つけた女子生徒達



それが意味するものを  
知る者は男子生徒の  
中にはいない



分厚い防災扉で  
閉ざされた向こう側に  
それはあった



普段は立ち入り禁止に  
なっている、渡り廊下で  
繋がれた第二校舎



お待ちして  
おりました  
鶯殿様……

どうぞお気の向くまま  
お辱め下さいませ……



秘密の花園だった

そこは

つつく



# あじがき

自粛、自粛と、ステイホームの真っ只中で、基本いつも引きこもってマンガ描いてるか工作してる為に生活リズムにほとんどと言っていい程影響のなかった堀川、自粛が解除になった所で、やはり引きこもってマンガ描くか工作してるだけなんです、世自様の敷動ぶりに反して呆れるくらい変わればえのせん今日この頃、読者の皆様方は変わらずお元気でいらっしゃいますでしょうか？

こんとこ続いていた狂おしいばかりの母娘モノ熱がようやくちよいとひと息つきまして、今回お届けするのはある意味エロマンガの王道、ハーレムもの。基本自分のマンガではひとりのおネエちゃんが多人数にフルボッコか、複数のおネエちゃんがこれまた多人数にフルボッコってパターンが多くて、複数のおネエちゃんがひとりの男にイングリモングリって形は

学園に隠された裏の顔を知り、なげきから秘密の宴へ参加する事となる鶴殿。  
その日から弱気ないけられっ子は美少女達のハーレムの王となる。学園内で、時には少女の家まで押しかけ歡欲を満ちてゆく鶴殿の行く末は？ 冬予定、「秘密の花園、下巻」。



# 最近の日常 第60回



実はそんなに数こなしてきてなかったりまして、今回ののはそのパターンの中でも、のどき見三丘からのタボタトルムと言った、これまた自分の中ではあまり馴染してなかった導入となっております。タボタ三丘の場合、配役の男のキャラを、ひたすらクズ男にするか、それともひたせある者にするかで着地点が変わってきたりする訳ですが、今回はそんなに頭の悪いキャラにしたいなかったのもあって色々着地の仕方を探して右往左往しました。既に後編のネームは最後まで出来ておりますが、果たしてこれで正解なのかどうか、正直まだ右往左往してる所です。で、この本は本来冬コミ合わせで、出来れば

後編と一緒にお届けしたかった所なんですけども、御存事の通り冬コミの中止が決定致しましたんで、急遽書店売りの新刊としてお送りした次第です。マンガも世間様も右往左往してる際中にはありますが、どうかさんばっていきましょう。

令和2年7月10日

堀川悟郎



「秘密の花園 上巻」

発行：サークル太平天国

発行日：令和2年8月14日

発行者：堀川悟郎

印刷所：PICO

連絡先：〒486-0817

春日井市東野町

10-17-1 LG216

太田方

<禁無断転載>

18歳未満の購読、購入を禁じます。





成人向